

大勢待
利明
市長

所信表明演説

基本市政方針

- ・市民の誰もが、青梅の地で夢を持ち、活躍できる、活動できるまちづくり
- ・青梅市の行政運営をアップデート
- ・健全で安定的な財政運営

令和5年市議会定例会12月定例議会の初日に大勢待市長が、9代目市長として、これからの市政運営についての所信を表明しました。

私は、先日行われた、市長選挙の結果、多くの市民のご支援をいただき、市制施行以来70有余年の歴史と伝統ある青梅市の第9代の市長に就任いたしました。

青梅市は、東京という日本の中心でありながら、恵まれた自然環境の中で、市内の各地域に、先人から脈々と積み重ねられてきた貴重な歴史や文化があります。

経済では、生産性の高いものづくりや小売、飲食、サービス業、医療・福祉関連などがあり、そして、何より約13万人の“人財”を有しています。私は、この“人財”の「財」を、貴重な財産、宝として捉えています。

本市がさらに発展していくためには、この貴重な財産、宝である“人財”とともに、今一度、本市の可能性を捉え直し、その潜在能力を開花させていくことが重要であると考えております。本市に“人財”が集い、交流し、新しい何かが常に創造され、「住んでいて本当に良かった」と、市民に心から思っただけのような様々な政策に取り組んでまいります。そして、「東京・西多摩の雄」として、国内外の誰もが、憧れるようなまちづくりを目指し、挑戦してまいります。

青梅市長 大勢待 利明